

# 日本幼稚園教育の黎明

玉成保母養成所長 ソファヤ・アラベラ・アルウキン

私は今あまり世間といふものへ顔を出したくないと存じて居ります。それで新聞雑誌等の記者がお見えになつても出来るかぎりお話をすることを避けて居ります。私のやうな世間見ずは現在の日本の幼児教育に對して少しでも云々すると忽ち皆さんの御機嫌を損ねて了ひます、自分で言ひたいことは言へませんし、言ひたくないことは尙言へません。それで勢ひ沈黙を守つて居るより他仕方がないことゝなるのであります。

私は日本の保母の方々ともつと接して行き度い希望を持つて居ります。私はまだよく皆さんを理解して居ませんから、皆さんと接して皆さんをもつとよく理解したいと思ひます。さうしたら私のやうな未熟者でも多少學んだ所を以て皆さんの御

事業のお役に立たせていたゞくことも出来はしないかと思ふのであります。

私は今感激に溢れて私の小さい仕事に精を出して居ります。思ひ迫つて涙に明かす夜も間々ある位で御座います。幼きものを立派に育て上げて行くことによつて何うかして日本の國を向上せしめたい——斯う思ひ到る時、私は私の筋肉の非常にひきしまることを覺えます。

日本の保母は今明かに知識の不足を感じつゝあります。幼児を育てる前に、自分自身の教養をもつと眞剣になつて考へなければならぬとお考へになつてゐる方々も多いことゝ存じます。おしなべて自分が不充分であるといふことは今の日本の保母の方々が著しく感じて居られることに違ひ

ないと思ひます。それですから私達はお互ひに助合もし、勵はげみ合ひもしたいと思ひます、しかし今申しましたやうに言ひたいことは言へず、言ひたくないことは尙言へないといふやうな状態として自分が見てゐる日本の幼稚園界を私はかなしいと思はずには居られません。すべてがまだ善くなつては居りません。

日本の多くの母親は我が子の教育に對して非常な熱心と希望とを持つて居ります。私の存じ上げてゐる母親達は大抵毎日お一人やお二人相談においでにならないことはありません、而して我が受ける質問は「此の子を何うしたらいいでしやう」といふことであります。或る母親はその子の身體の弱いことを憂へます、或る母親は其の子の我儘なことを慨なげきます、或る母親はその子の情愛の薄いことを哀しみます。まことに日本の母親はその子の教育に熱心であります、しかし哀しいことに彼等は如何に教育すべきかといふことを知りません。

彼等には精神的の修養が不足して居ります。母親の素養のないために折角幼児の現しかけた美しい芽がわずかの不注意のために害そこはれて行きます。

是等のとが此母親達を通して私にはよく分るのであります。しかし日本の母親の子供に對する愛は實に深いものであります。若い母親がその子を育てる時は夜の目も寝ずに心配致します。是等の若き母親に育児法を教へてやると彼等は一生懸命になつて貧せむるやうにこれを聞きます、而してその通りに行はうとします。この母親の熱心さを保母の一人々々が持つことが出来たならばと私は何時も思ふのであります。日本に斯くの如き熱心な母親がある以上は、目下の幼稚園界が何うあらうとも私は決して勇氣を失ひません。

お互ひに何時も溢れるやうな愛を湛へてゐたいと思ひます。全心全力を擧げて幼児の爲めに盡さうではありませんか、我を幼児に與へ盡さうではありませんか。斯くするとき幼児に信じられても

恥かしからぬ保母となり、親は心からなる感謝を保母に捧げるでありません。たゞ他人を叩き倒して、自分だけは前へ乗り出さうといふやうな同情的氣分の少しもない人間が多くなつて行きさうな日本の現在の状態には心から寒心に堪へません。私は深く考へる人を欲しいと思ひます。己を制し得る人を欲しいと思ひます。粘着力の強い人を欲しいと思ひます、所信を斷行する勇氣の人を欲しいと思ひます、身も心も健全で而かも濫い同情心に富んだ人を欲しいと思ひます。

日本の一部の保母は本當に目覺めて來ました、彼等は渴<sup>か</sup>けるものゝ如く知識の泉<sup>いづみ</sup>に口づけて居ります。しかしこれらの保母にとつても哀しいことは彼等に胸襟を展いて誠心から相談相手になつてくれる心の友が不足して居るといふことであります。

要するに熱心な母親と可愛い幼兒と誠心ある幾人かの同志とがある間は保母は縦<sup>よ</sup>し如何なる逆境

に居るとも喜んでその仕事を勵んで行くことが出來ませう。本當に清い動機から、子供可愛の情から、日本國を思ふ心から、幼兒のために、献身の努力を惜まない人々が世に知られず、その勤めを果たして行かれるといふその心の奥の美しさに日本の幼稚園教育の黎明が來てゐることを臆氣ながらに感知することの出来るのは誠に悦ばしいこととであります。(文責在記者)

